

俊藤センター長(左)と井上会長(右)
佐用町地域福祉センターにて



平福地域づくりセンターだより

県民交流広場事業

経過報告

県民交流広場事業検討委員会のメンバーで検討いただいた内容を基に、兵庫県西播磨県民局に「県民交流広場事業」の申請書類を平成21年6月12日(金)に提出いたしました。

先日、各集落回覧でご案内いたしましたとおり、佐用町地域福祉センター1階の改修工事(主に玄関右側の展示室の改修工事)を行います。

そして活用方法は主に、
(1) 住民の皆様が自由に使える展示場・会議場

(2) 平福地域づくり協議会が取り組んでいる生涯学習事業

(3) 平福の特徴を生かした特色のある活動(宿場町・福祉の町)等を考えております。

No.10
2009/7/6発行
平福地域づくり協議会
広報委員会

今後検討を進める中で、平福地域の住民の皆様に見聞きしたり相談したりすることも多々あると思

います。いろいろとご協力・ご尽力を賜ります。

会長 井上薫、センター長 俊藤春夫

スローガン
ふれあいと対話で
明るいまちづくり

新任のあいさつ

新会長 井上薫

初夏の風が清々しい今日、春からの晴天で雨水のことが少々気になるこの頃、梅雨の到来も近いようです。

地域の皆様にはそれぞれご健康で日々お過ごしのことと思います。

さて、「平福地域づくり協議会」3年前5月(H18・5・14)旧公民館活動と自治会活動が合体し、平福地域全般の文化、行政、生活、福祉等、総合協働推進組織として発足しました。

18年度発足の年に代表世話役を仰せつかり、地区自治会長会の恒例申し合わせにより、再度、今年度地域づくり協議会の代表世話役となりました。「地域の中で共に考え行動する、明日の平福を考える」協議会を目指したく思いますので、皆様のご意見、ご支援、参画をお願いし、どうぞよろしくお願いたします。

今のところ、今年度取り組み3本柱は「平福地域まちづくり計画の策定」「県民交流広場事業」「景観形成地区指定」

明日の平福は―歴史、文化、福祉、観光のまち、これからの平福の生活は、活性化は、どこに求めればいいのでしょうか。

(変更の場合があります)

年間主要行事予定

月	主要行事予定	実施予定日
7月	センターだより発行(第10号) りかんふれあいキャンプ	7月6日(月) 7月18日(土)19日(日)
8月	高年出前講座 納涼大会協賛	8月上旬 8月下旬
9月	各集落人権学習	9月
10月	ふれあい体育祭	10月18日(日)
11月	センターだより発行(第11号) 陶芸教室 スポーツクラブ21りかん 支部交流大会	11月5日(木) 11月8日(日) 11月23日(祝)
12月	しめ縄づくり講習会	12月20日(日)
1月	新春歩こう会 地域づくり講演会	1月10日(日) 1月24日(日)
2月		
3月	センターだより発行(第12号)	3月5日(金)
4月	宿場町ひらふくまつり	4月11日(日)

※ ペタンク大会 及び グランドゴルフ大会の日程は検討中

退任のあいさつ

旧会長 井上淳一

日ごとに暑さが厳しくなる今日この頃、地域の皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年、会長の大役をお受けして1年間、皆様のご支援、ご協力をいただき、地域づくり協議会の多くの事業、行事を無事行うことができました。心から感謝し、御礼申し上げます。

今後とも、地域づくりは、いろいろな課題があると思いますが、一人一人の意識の持ち方で方向性も変わります。他人事と考えず、自らの知恵や、アイデアを出し合い、地域づくりに参加しようではありませんか。

よりくらしやすい平福にするために!

これからも平福地域づくり協議会の発展を期待し、協力したいと思います。本当に1年間有難うございました。

引き続き...

副会長 安東忍
センター長 俊藤春夫

昨年度はお世話になりました。本当にありがとうございました。

今年度もお世話になることになりました。今年度は、行事も増え、委員会でも議論をささなければならぬ課題も増えました。本心は暗中模索と言ったところですが、会長を軸に構成員の皆様のお力添えで「レッツ・ゴー!」です。

各部会で行事の見直しや協議会の構成等の見直し等も積極的に行い、今まで以上に地域の皆様の日頃の生活や将来に役立つようにしたい、と思っております。

平福地域の皆様の叱咤激励と応援を宜しくお願い致します。

新企画イベント りかんふれあいキャンプ

今年度新たな取り組みとして、りかんふれあいキャンプ実行委員会（長谷・平福・石井・海内の地域づくり協議会、利神小子ども会）主催で、利神小児童を対象としたキャンプを7月18・19日に開催する事になりました。



川遊び、魚つかみやキャンプファイアーなど低学年から高学年まで楽しめるスケジュールになっています。今年度はふれあい長谷が会場になります。来年度以降は4地域づくり協議会が順に持ち回り実施する予定です。このキャンプを通じて地域の輪が深まると良いですね。

小深田浩

団体紹介① 道の駅宿場町ひらふく

道の駅宿場町ひらふくは、平成11年に開業し、今年秋には10年という節目の年を迎えます。

オープン以来、多くのお客様にご来店

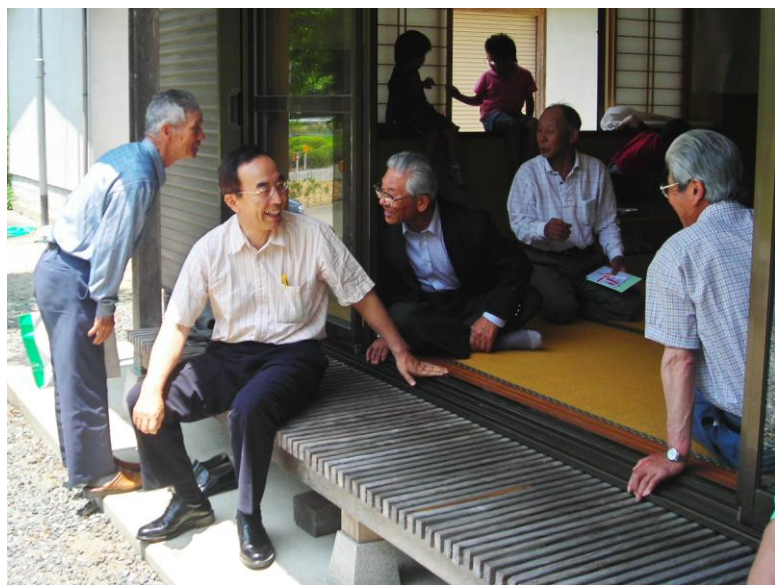


左から、濱田駅長、梶本さん、竹位店長、安本さん、有本さん

いただき、開業から3年で、来場者100万人を達成、平成15年には、NHKの大河ドラマ「宮本武蔵」の放映によって、平福にもたくさんの方の観光客の訪れがあり、道の駅も大変賑わったところです。また、平成18年には、店舗の内部改装を行ってイメージチェンジをはかるとともにサービスの向上につとめ、多くのお客様のご利用を得て、良好な経営を維持しております。

今後、道の駅を取り巻く環境は、大変厳しい状況になりますが、宿場町平福の観光の拠点施設として、又、地域の皆様の憩いの場として、より多くの方にご利用いただけるよう、魅力ある店舗づくりに努めてまいりますので、地域の皆様によりいっそうのご支援をお願いいたします。

岸本紀夫



地域を伝える① 庵野休み芸能祭

「ヤッター『一等』じゃー!」

庵集落野休み芸能大会ビンゴゲームの1コマ

長い年月、先輩方が大切に育ててこられた公民館（当時）行事は昭和63年から続いている、最初は神社境内の広場にブルーシートを敷いて、町長・町議を囲みカラオケで騒いだのが始まり。



現在は、まちづくり活動の一端として、早朝より河川・県道用地の草刈り清掃、付近のゴミ・空き缶拾い等、正午より公民館内で野休み芸能大会、開会行事に続き「おにぎり」による昼食、そのあとカラオケ等・ビンゴゲーム（全員当たり）と、にぎやかさの中にも集落の大人から幼児までの参加による盛り上がり、『協働のむらづくり』に、邁進をしているところです。

大谷和廣



編集後記

最近小学校の下校時刻になると放送がかかっていますよね。下校中の子供たちを気にかけて見てあげて下さいという内容です。

毎日の事ですので常に注意を怠らないというのは難しい話なのですが、人の視野というものはどんなカメラより広く優秀なものだと思います。子供たち、そして住み良い地域の為に、それぞれが出来ること、やっていきたいものですね。(^^)

広報委員会

委員長 井上淳一

副委員長 小深田浩

編集委員 五名和雄

編集委員 守本知弘

編集委員 大嶋啓靖

